



PATEK PHILIPPE
GENEVE

《報道資料》 ページ 1

バーゼルワールド2013

パテック フィリップ ジュネーブ
2013年4月

神秘的な宇宙が手首を飾る婦人用カラトラバ7121 モデル

7121 モデルは、オフィサーケースのベゼルに66個のダイヤモンドをセッティングし、ムーンフェイズを搭載したパテック フィリップの婦人用タイムピースの新作である。クラシックで洗練されたこのモデルは、毎日の各瞬間を、かけがえのない貴重なものとするに違いない。

新しい婦人用カラトラバ7121モデルの登場は、偶然の所産ではない。近年、鑑識眼の高い、個性のある女性たちがますます多く機械式タイムピースを求める傾向がある。とりわけコンプリケーション機能を搭載し、永遠の輝きを持つダイヤモンドがセッティングされているタイムピースへの要望は多い。ムーンフェイズを搭載した高度な手巻キャリバーに、クラシックで時を超越したエレガンスにあふれた、オフィサータイプのイエローゴールド仕様ラウンド型カラトラバ・ケースを融合させた新しい7121モデルは、これらすべての条件を満たしている。

ケース径33 mmの新しい7121モデルは、一時の流行とは一線を画しつつ、婦人用タイムピースのコンテンポラリーな次元を体現している。それは一生を通じて着用でき、さらに世代を超えて継承して行くことのできる希少なオブジェである。もちろんデザインから、すべての製作工程と仕上げに至るまで、最小のディテールにまで配慮が注がれていることはいうまでもない。デザインは、創業以来、時を超越したエレガンスとして知られるパテック フィリップのエクスクルーシブな特徴にあふれている。カラトラバのクラシックなラウンド型ケースは、マニュファクチュール パテック フィリップの工房でイエローゴールドの素材から機械加工され、次いで長時間にわたり手作業でポリッシュ仕上げを施される。オフィサータイプの特徴的なケースは、側面がデリケートな丸みを帯び、直線のラグとネジ止め式のバー(パネ棒)を備えている。これらのデザイン的特徴は、既に今から約100年前、パテック フィリップが創作した将校(オフィサー)のための腕時計において高く評価されていたものである。それは、真に価値あるものが不滅であることを示している。

詩的な夜空を文字盤に再現

クリーム色の文字盤は、このタイムピースに優しく女性的なパーソナリティを与えている。表面に施されたグレイン仕上げがピロードのような感触を加える。ポリッシュ仕上げされたゴールド植字ブreg数字とゴールド時・分針が燦然と輝き、ベゼルにセッティングされた合計約0.54カラットのブリリアントカット・ピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンドは、夜空を取り巻く小さな天の河さながらの美しさである。これらを背景に、トーンイントーンのスモールセコンド・サブダイヤル(6時位置)に設けられた小さなムーンフェイズ表示窓が、周囲に星を散りばめたゴールドの月により絶え間なく夜空の動きを再現する。時刻はイエローゴールドのペア型時・分針とリーフ型秒針が表示する。文字盤を保護するサファイヤクリスタル・ガラスは、わずかにふくらみを帯びている。

高精度な機械式ムーブメントを搭載

パテック フィリップの新しい婦人用カラトラバ7121モデルは、カラトラバと同じく時計製作の偉大なクラシックである手巻機械式ムーブメント、キャリバー215 PS LUを搭載している。手巻ムーブメントであるため、毎日ぜんまいを



《報道資料》 ページ 2

巻上げる必要があるが、この毎日の動作が、タイムピースとオーナーの間に親密な関係を築くのである。パテック フィリップ・シール認定規準に準拠した、クロノメーターと呼ぶにふさわしい、日差-3~+2秒という究極の精度を誇る。一方搭載されたムーンフェイズも、122年間に1日の誤差という驚異的な精度を持っている。すなわち初めて調整が必要となるのは、数世代先の子孫がオーナーとなる時である。ムーブメントの精緻な仕上がりは、サファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞することができる。洗練されたフォルムの受け（ブリッジ）は著名なコート・ド・ジュネーブ装飾で仕上げられ、縁には面取りが施されている。パテック フィリップにおいては、面取りも単に45度の角度に削り取るだけの通常の方法ではない。面取りされた縁はわずかに丸みを帯びており、その上にポリッシュ仕上げが行われている。キャリバー215 PS LUの大きな特徴のひとつは、大型のジャイロマックス・テンプレである。円周上に設けられた4個の慣性ウェイト（マスロット）を個別に調整することにより、28,800 振動（片道）／時（4 Hz）の精密で安定した振動数を実現している。1949年と1951年にパテック フィリップが特許を取得したジャイロマックス・テンプレは、今日もアヴァンギャルドな機構であり続けている。さらにこのジャイロマックス・テンプレには、軽量で耐磁性に優れたSilinvar®を素材とする特許取得のSpiromax® 髭ぜんまいが組み合わされており、長年にわたり最高の精度と信頼性を保証している。

クラシックなオフィサータイプのラウンド型ケース、機械式ムーブメント、ムーンフェイズ、ベゼルにセッティングされた66個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド。パテック フィリップの新しい婦人用カラトラバ7121モデルは、疑いもなくマニュファクチュールパテック フィリップの偉大な伝統のいくつかを継承している。このエレガントなタイムピースは、職場、ビジネス・ランチ、アペリティフ、イブニング・パーティーなど、あらゆるシーンで着用できる、理想的な婦人用タイムピースである。18金イエローゴールドのケースは、やはり18金イエローゴールドのピンバックルを備えたマット・パーリー・ベージュのラージ・スクエア・ハンドステッチ・アリゲーター・バンドと完璧なハーモニーを見せている。

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018（直通）

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com>（英語）





技術仕様

ムーンフェイス搭載婦人用カラトラバ7121Jモデル 18金イエローゴールド仕様

ムーブメント	キャリバー215 PS LU ムーンフェイス表示搭載手巻ムーブメント
直径：	21.90 mm
厚さ：	3 mm
部品総数：	157個
石数：	18石
連続駆動可能時間：	最大44時間
テンプ：	ジャイロマックス
振動数：	28,800 振動（片道）／時（4 Hz）
髭ぜんまい：	Spiromax®
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・押し込んだ位置： 巻上げ ・引き出した位置： 時刻合わせ
表示：	時針、分針（センター） スモールセコンド（6時位置） ムーンフェイス（6時位置）
調整ボタン：	ムーンフェイス（8時位置）
認定印：	パテック フィリップ・シール

外装

ケース：	18金イエローゴールド仕様オフィサーケース、ドーム形サファイヤクリスタル・ガラス、ねじ込み式サファイヤクリスタル・バック、3気圧防水 ベゼルに66個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド（約0.54カラット）
ケース寸法：	直径： 33.3 mm 厚さ： 8.4 mm ラグ間隔： 16 mm
文字盤：	真鍮製、クリーム・グレイ 11個の18金ゴールド植字斜体ブレゲ数字 18金ゴールド・ペア型時・分針 18金ゴールド・リーフ型秒針 ゴールドの月と星を配したムーンフェイス・ディスク
バンド：	ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、 カラーはマット・パーリー・ベージュ 18金イエローゴールド14 mmピンバックル付